



市職員の給料等の状況を公表します

1 人件費の状況(普通会計決算)平成25年度

住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	24年度の人件費率
人	千円	千円	千円	%	%
45,170	16,312,702	1,259,069	2,393,952	14.7	15.4

(注) 人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含む。

2 職員給与費の状況(普通会計決算)平成25年度

職員数(A)	給与				1人あたり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
274	990,172	111,466	366,949	1,468,587	5,360

(注) 1. 職員手当には、退職手当を含まない。 2. 職員数は平成25年4月1日現在の人数である。

3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成26年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	318,000円	41.3歳

4 職員の初任給の状況(平成26年4月1日現在)

区分	大学卒	下妻市
		初任給
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

5 一般行政職の級別職員数の状況(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主事	係長 主幹	課長補佐 係長 主査	課長補佐 課長	次長	部長	
職員数	22人	23人	112人	29人	29人	13人	8人	236人
構成比	9.3%	9.7%	47.5%	12.3%	12.3%	5.5%	3.4%	100%

(注) 下妻市職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数。

6 期末手当・勤勉手当の状況(平成25年度支給割合)

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.675月分
12月期	1.375月分	0.675月分
合計	2.60月分	1.35月分

※役職加算 5~15%

7 退職手当の状況(平成26年4月1日現在)

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.62月分	27.025月分
勤続25年	30.82月分	36.57月分
勤続35年	43.70月分	52.44月分
最高限度	52.44月分	52.44月分

※定年前早期退職特例 2~20%加算

8 特別職等の給料・報酬等の状況(平成26年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当	備考
給料	市長	747,000円	(平成25年度支給割合) 6月期 左記の =1.40月分 12月期 =1.55月分 合計 2.95月分 を減額している。
	副市長	603,000円	
	教育長	567,000円	
報酬	議長	420,000円	市長 20%
	副議長	380,000円	副市長 10%
	議員	360,000円	教育長 5%

(注) 給料月額等は給料等の削減後の額。

9 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区分		職員数		対前年増減数	
		平成25年	平成26年	平成25年	平成26年
一般行政部門	議会	5	5	0	0
	総務	78	76	2	△2
	税務	30	30	△1	0
	民生	38	39	0	1
	衛生	23	23	0	0
	農林水産	24	24	△1	0
	商工	7	7	0	0
	土木	23	24	0	1
小計	228	228	0	0	
特別行政部門	教育	47	45	0	△2
公営企業等部門	水道	8	8	0	0
	下水道	7	7	0	0
	その他	31	31	0	0
合計		321	319	0	△2

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数であり、教育長を含む。
2. 地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いている。

10 職員数の推移(各年4月1日現在)

部門別	年度					過去5年間の増減数(率)
	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	
一般行政	243	240	228	228	228	△15(△6.2%)
教育	48	47	47	47	45	△3(△6.3%)
公営企業等会計	50	48	46	46	46	△4(△8.0%)
総合計	341	335	321	321	319	△22(△6.5%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数であり、教育長を含む。

決意を新たに「平成27年下妻市消防出初式」実施

新春恒例の「下妻市消防出初式」が1月11日、市役所本庁舎南側駐車場など3会場で行われ、住民の生命と財産を守る消防活動に決意を新たにしました。

午前8時半から市役所本庁舎南側駐車場で行われた点検では、地元選出の国会議員等を来賓に迎え、消防職員や消防団員など約400人が参加しました。一日点検官として委嘱された下妻小学校4年の野手悠希さんと柴崎結奈さんは、稲葉市長とともに消防団員の服装、姿勢、士気などを点検した後、一糸乱れぬ分列行進を見守りました。

市民文化会館の式典では永年勤続の表彰などが行わ

れ、稲葉市長は「常備消防である下妻消防署と連携して、火災や各種災害から市民の安全・安心確保という負託に応えるべく、ご活躍されることを期待しています」とあいさつ。式典後にはアトラクションとして、東部中学校吹奏楽部によるさわやかな演奏に耳を傾け楽しみました。

下妻駅前通りに移動して行われた消防関係車両27台によるパレードでは、稲葉市長と一日点検官が車両の通過のとき、敬礼を行いました。一日点検官の野手さんは「消防車がたくさん並んでサイレンを鳴らしたところがかっこよかった」。柴崎さんは「行進がきれい、すきつとした気持ちになった」と話してくれました。



女性消防団員による分列行進



点検官などによる服装点検

受賞者紹介

茨城県統計功労者表彰



前列左から木瀬さん、関さん、澤部さん
後列左から石濱さん、渡邊さん、中島さん、大谷さん

- 総務大臣表彰 関 一司さん(長塚)
- 知事表彰 田村 光男さん(下妻丁・新町)
澤部 一夫さん(下妻乙・本宿) 木瀬 洋さん(田下)
- 茨城県統計協会総裁表彰
増山 閑夫さん(尻手) 宮田 藏さん(半谷)
渡邊 吉男さん(本城町) 石濱 敏夫さん(高道祖)
大谷 長生さん(下妻丙・大町) 中島 敏子さん(長塚)
程塚 和佐さん(若柳丙・上宿)

平成26年度茨城県統計功労者表彰式が1月21日、県庁で行われ、長年にわたり各種統計調査の発展に尽力された11名の統計調査員の皆さんが表彰されました。

統計調査員は、国勢調査をはじめさまざまな統計調査に従事し、調査への協力依頼や調査票の回収・点検・整理などを行っています。

公平・公正な行政を確保

固定資産評価審査委員会委員の選任



青柳 健一さん(鯨)

平成26年第4回市議会定例会において、青柳健一さん(鯨)を固定資産評価審査委員会委員に選任することが同意されました。

任期は、平成27年1月20日から平成30年1月19日までの3年間です。

固定資産評価審査委員会委員は、納税者が固定資産課税台帳に登録された価格について不服があった場合、その申出を受けて審査を行います。

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄